



R.I. District2610 . ROTARY CLUB OF UOZU  
**魚津ロータリークラブ 会報誌**  
2008 - 2009 年度 RI 会長 李 東建 (リ ドンカン)  
魚津 R.C 会長 大村 雅紹

## 第 2663 回 例会報告

2009 年 1 月 9 日

### 平成 21 年度 魚津、魚津西 RC 新春合同夜間例会 於 ホテルグランミラージュ

**ゲスト並びにビジター紹介** ゲスト 魚津市長 澤崎 義敬 様 ビジター なし 米山奨学生 なし

**誕生祝** なし

**会長挨拶** 新年明けましておめでとうございます。

穏やかな新春を迎えお慶び申し上げます。



平成 21 年度、魚津西 RC と合同の新春合同夜間例会を迎えました。

ゲストの澤崎市長、ご出席ありがとうございます。後ほど、新年の抱負などをお願いいたします。

米国より発生した金融不安は、日本にも大きな影響を与えております。日本としては、物を作り、育て、こつこつと仕事をこなす経営が必要で、実態に合った経営がいかに大切であるかを考えさせられます。

本年は、丑の年であり商いは牛のごとく辛抱強く行っていく事が必要であります。

寒さも厳しい時期であります。皆さまと一緒に RC の活動を続けて行きたいと思っております。

**米山奨学生** なし

**幹事報告** なし

**出席報告**

第 2663 回 出席：29 名 出席率：82.85% メイキャップ済：小浜・吉森・大城

第 2661 回 メイキャップ なし 出席率 86.11% 変わらず

**ニコニコボックス** 生駒さん 魚津 RC、魚津西 RC さん、(当ホテルの) ご利用ありがとうございます。

宮本さん なんとなく

**委員会報告など** なし

**本日の卓話** 新春卓話 魚津市長 澤崎 義敬 様 …【地域特性の見える連帯社会を…】



日本列島がおかしくなった。大量の失業者も出た。国会の様相のご存知の通り。地方はどうなるのか。お互いが協力し合う事が必要であろう。魚津のRCは各50周年、40周年の歴史があるが、その精神は一貫して「奉仕である」。奉仕は、究極は平和であり、皆さんは、そのために心ひとつにされている。

今年の卓話と言うことであるが、私は市民の暮らしを最優先に考えている。県内でも東と西に災害があり被災もあった。市民の皆さんの身の回りの安全を求めている。その施策が課題であろう。消防の強化など地域社会の融和、連帯が求められる。友人に防衛省の人がいる。サマワの隊員は部下であつたらしい。日本の国を守って何が悪い。必ず親がいる。外国を守る事で日本を守っている。それが故郷を守る。サマワでは若い自衛隊員が、熱い砂嵐の中、水のない中で、現地の子供、女性を守っている事を知ってほしい。現地の方は、日本人を友好的に見ている。

災害の時のために消防団を強化してほしい。訓練できた集団が必要です。住民、地域民が安心できる。何かあったら消防団、そういう組織を作っておく必要がある。自衛隊が来るまで一週間かかる。日頃から、自分たちの地域は自分たちで守る。地域で出来るところは自分たちでやるという方針でやっている。過去、魚津は、大火があつたり水災があつたりしたが歴史を検証しながらすすめる必要がある。

「ウマツラハギ」は県内の50%を魚津で水揚げしている。漁業関係者が魚津のブランドに向けて動いた。魚津の「加積リンゴ」も特許庁の「地域ブランド」に認定された。積極的に売りに出して誇りを持ち自慢もする。自然の大木「洞杉」も前知事から、いいものだ頑張れと支援も頂いた。第一次産業は後継者もない、廃業していく。日本に魚津市の魚という地名のついたところはほとんどなく魚の町、海の町であり、山もある。農業も漁業もお互いがお互いを理解する社会が必要です。森は海の恋人であります。豊かな自然も我々の財産である。

今年は、我慢のしどころです。RCの皆さん、明るい魚津のためにご尽力を頂きたい。 【以上】

